

「所報ふくしま」チラシ折込サービス



福島市内の企業経営者に直接届く会報誌「所報ふくしま」。
商品・サービスの広報にご利用頂いています。

A3サイズまで
同一料金

- 貴社がお持ちのチラシでご利用頂けます。
- チラシ両面を使ったPRが出来ます。

発送費の削減

単独DMと比べて

約34万円の経費削減

例えば、A4チラシの送付の場合

- 本サービスご利用 ▶ **44,000円**
- 単独でDM発送 ▶ **約385,000円**

(計算方法：@110×3,500件)
※チラシ代、封筒代は除く
※パンフレットは別料金

効率的PR

お届け先は、
福島市内の会員事業所(約3,500)

対応チラシサイズ	会員料金 (税込)	会員以外の料金 (税込)
A4・B5・A3(2つ折り済みのもの)・B4 (同)	44,000円	66,000円
パンフレット (A4以下かつ30cm以下の形状)	55,000円	77,000円

令和8年度中に4回以上ご利用で、4回目以降の料金を上記料金から10%割引(8年度内に限る)

(注)折込順の指定はできませんのでご了承ください。

ご利用方法

① 利用のお申込

折込希望の前月15日頃まで(メールまたはFAX)▶当所からご連絡
当所HP上から申込書をダウンロードいただき、折込するチラシ(ゲラ刷り)を
添えてお申し込みください。(注)内容によってはお受けできない場合がございます。

② チラシの納品

折込希望月の前月指定日*までにご納品ください。
納品部数：3,600部(500部×7セット、100部×1セットにして当所まで)

③ 所報の発行 (チラシ発送)

毎月10日発行
発行後に請求書をお送りしますので、指定日までにお振り込み願います。

※納品期日は申込確定の時点で
ご案内いたします。

【お申込み・お問い合わせ】

福島商工会議所 総合企画課

☎024-572-7117 (直通)

メール：fcci@fukushima-cci.or.jp



福島商工会議所報 ふくしま九月号

令和八年九月十日(毎月一回)発行

第八七六号 発行人 福島市三河南町一〇二〇 コミッセふくしま八階 福島商工会議所 ☎〇二四・五三六・五五一 印刷 株式会社印刷所

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
福島商工会議所報
Fukushima Chamber of Commerce and Industry

ふくしま Fukushima

事業所内でご覧ください

2026

9

VOL.876



「今月の夢追い人」
有限会社越後屋

特集

2025年問題から2040年問題へ ～労働力不足が叫ばれる中で～

福島商工会議所WEB

<https://www.fukushima-cci.or.jp>

福島商工会議所 検索



福島商工会議所
公式 SNS

ぜひフォローをお願いします!



秋の駅前、音楽・芸術・食を楽しむ一日

Fukushimaアキフェス

in えきまえ2026



10/4(日)

10:00~16:00

福島駅東口広場・駅前通り

主催 福島駅前元気プロジェクト委員会

問合せ先: 福島商工会議所地域振興課 (024-572-7118)

ご紹介のお願い

～お知り合いの未加入事業所をご紹介ください～



ご入会の案内についてはこちら

当所では会員増強活動を実施することといたしました。
会員の皆様の身近なお知り合いで、まだ当所へ入会されていない事業所様をぜひご紹介ください。

特典

ご紹介さま
新規会員さま

それぞれ

1,000円分の
プレゼントをいたします！



つきましては、当所会員サービス課までお問合せ
いただくか、当所HP上のメールフォームをご紹介
いただけますようお願い申し上げます。



メールフォームは
こちら

【お問い合わせ先】 福島商工会議所 会員サービス課

FAX: 024-525-3566

contents

[特集]	2
2025年問題から2040年問題へ ～労働力不足が叫ばれる中で～	
[報告]	
第57回福島わらじまつり 開催報告	6
[経営支援情報]	
こちら中小企業相談所	7
[会員情報]	
会員ビジネスボード	8
気になってたあのお店	8
連載・福島の夢追い人	9
有限会社 越後屋	
[調査情報]	
LOBO調査結果・福島のデータ	10
[トренд通信]	
「長くなる夏をビジネスチャンスに変えるには」	11
[中小企業あるある相談室]	
「『差別化』と『ブランド化』をもう一度考えてみる」	11
[商工会議所情報]	
新入会員紹介	12
会議所のうごき	13
女性会まどか	14
青年部トピックス	14
[中小企業のセキュリティ対策]	
「不審電話などへの対処、啓発を」	15
[地域情報]	
相馬・米沢広域観光情報	16

商工会議所カレンダー			
9/	10	木	青年部役員会
	11	金	
	12	土	
	13	日	
	14	月	デジタル化個別相談会(要予約)
	15	火	女性会 第3回花時計植替え作業
	16	水	福島わらじまつりフォトコンテスト表彰式 福島わらじまつり出前授業 女性会 第6回福島・相馬・米沢商工会議所女性会交流事業
	17	木	☆経営特別相談会(要予約)
	18	金	第2回緑と花のあふれる連携事業(女性会)
	19	土	
	20	日	
	21	月	敬老の日
	22	火	国民の休日
	23	水	秋分の日
	24	木	
	25	金	女性会 彼岸花を愛でる会
	26	土	
	27	日	
	28	月	
	29	火	☆第3回個別労務相談会(要予約) ☆生成AI「Claude」活用術(要予約)
	30	水	
10/	1	木	
	2	金	☆若手リーダーのためのステップアップ研修会 (要予約)
	3	土	
	4	日	
	5	月	観光交流委員会 デジタル相談会(要予約) ☆販路開拓を実現する商品PR秘訣セミナー(要予約)
	6	火	
	7	水	☆制度改正 業務効率化で残業削減！ 成果が出るデジタル実践アイデア集(要予約)
	8	木	正副会頭・委員長会議 ☆生成AIを利用した生産性向上・業務効率化実践 セミナー(要予約)
	9	金	
	10	土	

☆の詳細は今月号同封チラシをご覧ください



今月の夢追い人：有限会社 越後屋・えちごや おもせ
「越後屋」は、南福島の旧国道4号沿いに店舗を構える酒の
専門店です。徹底的な温度管理など、蔵元のお酒に対する思
いをお客様に届けることにプライドをもちています。また、
「えちごや おもせ」という飲食店を通り向かいにオープン
し、食材にこだわり、身体を内側から元気にするような、丁
寧な食事を楽しんでもらえるお店作りをしています。連日多
くのお客様で賑わうなど、今後の展開にも注目が集まってい
ます。
⇒続きは9ページをご覧ください。

2025年問題から 2040年問題へ ～労働力不足が叫ばれる中で～

2040年問題とは、日本で高齢化がピークに近づく一方、生産年齢人口の減少が進むことで、社会保障・労働力・インフラ・企業経営に複合的な影響が生じるとされる社会課題の総称です。2040年には、高齢者が全人口の約35%に達すると見込まれており、労働力不足や社会保障の持続性が大きな論点になると指摘されています。

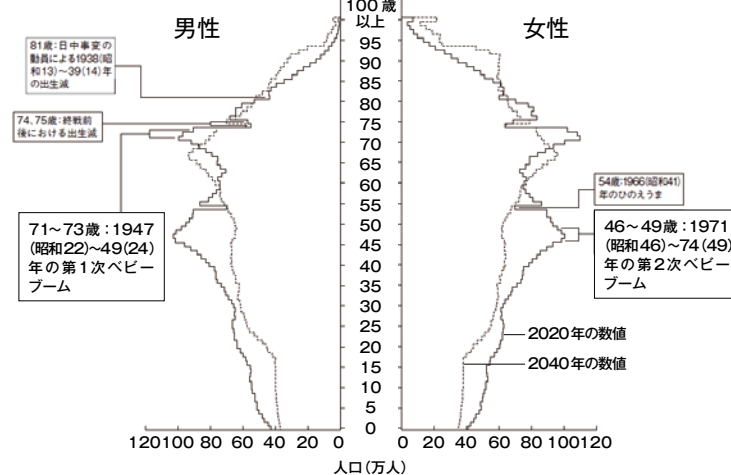
今回の特集では、従来より叫ばれていた2025年問題について振り返るとともに、2040年問題の概要を簡潔に整理したうえで、影響と問題を克服するための方針を考えます。

2025年問題の振り返り

2025年問題とは、日本の人口ボリュームが非常に大きい団塊の世代（1947年～1949年生まれ）が全員75歳以上（後期高齢者）に到達し、日本が超高齢社会を迎えることで、社会のさまざまなシステムに深刻な影響や負担が生じる問題の総称です。かつて日本の人口ピラミッドは、若年層が多く高齢者が少ない「富士山型」でした。しかし2026年現在、少子高齢化の進行に伴い、「つぼ型」へと変貌を遂げています。

【我が国の人口ピラミッド】

出典：厚生労働省



主な問題

社会保障費の急増

団塊世代が後期高齢者となっており、医療・介護分野の給付費が従来よりも大幅に膨らみ、介護給付費、医療給付費ともに拡大しています。社会保障費を支える現役世代の負担も増え、制度の持続性に課題を突き付けています。

医療・介護現場の崩壊リスクと人材不足

75歳以上では、健康状態の悪化により医療や介護サービスのニーズが高まります。介護現場では既に人材不足が問題となっており、団塊世代全員の後期高齢化によって、サービス供給が追いつかなくなる傾向があります。

労働力不足の深刻化

少子高齢化により、生産年齢人口（15～64歳）は1995年をピークに減少。1995年に約8,716万人いた働き手世代は、2023年時点で約7,395万人まで減少しました。2025年以降、団塊世代の大量引退も加わり、この労働力人口の減少に拍車がかかっています。高齢化社会が進むと、働く世代よりも支えられる世代（子ども・高齢者）の方が多くなるため、今後も企業の人手不足や生産力低下が一段と顕著になると指摘されています。現に2020年時点で高齢者1人を支える現役世代は約2.1人でしたが、2038年には1.7人まで低下すると推計されています。

「2025年の崖」

「2025年の崖」は、経済産業省が2018年に発表した「DXレポート」と呼ばれる資料の中で使用されました。このレポートでは、日本国内の企業が市場で勝ち抜くためにはDXの推進が必要不可欠であり、推進しなければ業務効率・競争力の低下は避けられないとしています。競争力が低下した場合の想定として、2025年から年間で2018年当時と比較して約3倍、約12兆円もの経済損失が発生すると予測されており、これを「2025年の崖」と表現しています。

2040年問題へ

2040年問題とは、第二次ベビーブーム期（1971～1974年頃）に生まれた「団塊ジュニア世代」が65歳以上の高齢者に突入し、日本の高齢者人口がピーク（約35%）を迎える2040年前後に、社会全体でさまざまなシステムが立ち行かなくなるリスクを指す総称です。2025年問題が「団塊の世代が75歳以上になること」に焦点を当てていたのに対し、**2040年問題は「高齢者がさらに増え続ける一方で、支え手となる現役世代（労働人口）が劇的に減る」という二重の危機が背景にあります。**

主な問題



社会保障費のさらなる高騰

高齢者人口がピークを迎えるため、医療や介護にかかる給付費がさらに膨らみます。厚生労働省の試算では、**社会保障給付費は約190兆円規模に達すると予測されており、現役世代の負担限界が懸念されています。**



深刻な労働力不足（生産年齢人口の激減）

少子化の影響で2040年頃の実年齢人口は約6,000万人と、2000年頃より2千万人近く減少します。一方で高齢者は約4,000万人とピークに達し続け、医療・年金給付が最大規模になります。

少子化と現役世代の高齢化が重なり、労働力の不足が全産業で顕著になります。特に医療・福祉、建設、物流、そして地方の行政サービスなど、**人手に頼る分野で深刻な担い手不足が予想されます。現役世代の減少により社会保険料収入は縮小する一方、支えられる高齢者が増えることで年金財政や医療保険財政のバランスが崩れ、制度維持が困難になる恐れがあります。**



インフラの老朽化と自治体の機能不全

高度経済成長期に集中的に作られた道路、橋、トンネル、水道管などのインフラが一斉に老朽化します。しかし、地方自治体では職員の減少や財政難により、これらを維持・更新できなくなる恐れがあります。**老朽インフラの維持・更新には莫大な費用と人員が必要ですが、人口減少で税収や技術者が不足する中、どのように安全を確保していくかが大きな課題です。**



高齢化・過疎化

高齢化の進行速度や人口減少の影響は、地域によって異なります。一般に地方の中小自治体ほど少子高齢化が深刻で、都市部に比べ早い段階で**人口減少や高齢者比率のピークを迎える傾向があります。**すでに若年層の流出や出生数減少が著しい地域では、**2040年を待たずとも、財政難や地域コミュニティの維持困難といった問題が顕在化しつつあります。**

共通点

2025年問題と2040年問題の共通点・比較

▶少子高齢化の進行がもたらす社会危機

どちらの問題も、根本原因は「少子高齢化」と「特定の巨大な世代が高齢期に突入すること」です。少子化による人口の減少は、すなわち高齢者の人口割合の増加や、社会保障費をはじめとする生産年齢世代の負担増を招きます。生産年齢世代の減少に伴い労働力も減少することから、現状のまま推移していく限り、増加する費用を十分に賄うことは困難です。人口の増減を要因として国が財源不足に陥ることが懸念されている点は、「2025年問題」「2040年問題」の共通点といえます。

▶社会保障制度への甚大な負担

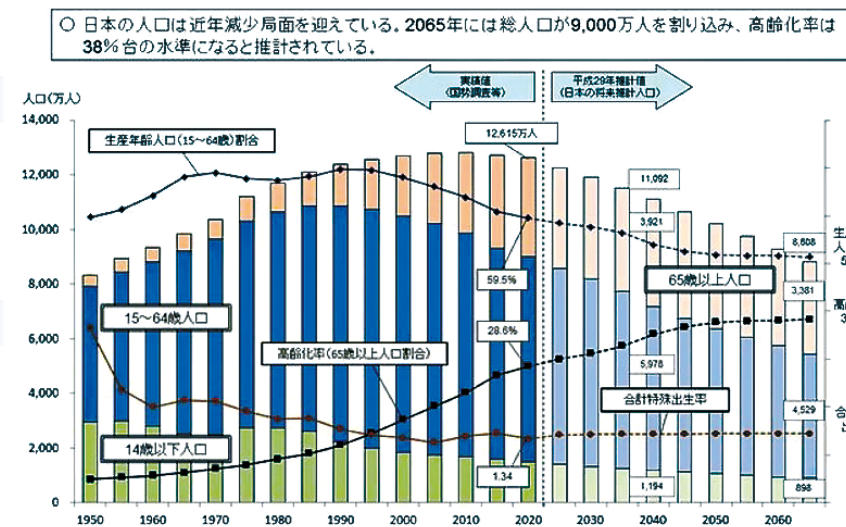
医療、介護、年金などの社会保障費が急増し、国の財政や制度の維持が非常に困難になるという共通の危機を抱えています。

▶労働力不足の発生

高齢者の増加と現役世代の減少により、あらゆる産業で人手不足が深刻化するという共通点があります。

【日本の人口の推移】

出典：厚生労働省



	2025年問題	2040年問題
課題の軸	団塊の世代（約800万人）が後期高齢者（75歳以上）へ移行し、医療や介護の需要が急拡大する	団塊ジュニア世代が高齢期に入り、高齢者人口がピークに達すると同時に、現役世代が急減する
影響を受ける主な対象	医療機関、介護施設、病床数など、サービスの「量的拡大」を担う事業者・施設	自治体、社会保障制度、地域コミュニティ全体。担い手不足により、サービス自体の存続性が問われる
高齢化の質的变化	高齢者数の「量的増加」が主な問題。需要に応じた施設、人材の拡充で対応可能な局面が残る	高齢者数が高止まりしたまま支え手が激減する「構造的な逆転」。拡充ではなく再設計が求められる
人口の状況	団塊世代が後期高齢者へ突入する「過渡期」	65歳以上が総人口の約35%（約3人に1人）に達する
財政	社会保障費の増大が続くが、現役世代がまだ一定数いるため、制度の持続性は保たれている	税収、保険料収入が大幅に減少する一方、給付費は増え続け、自治体・国ともに財政の持続性が危機的水準に達するおそれがある
危機の性質	主に「医療・介護の供給不足」と「財源不足」	現役世代の激減による構造的な人手不足（社会インフラや経済の維持そのものが危機に）
自治体に求められる対応	地域包括ケアシステムの整備、介護人材の確保・育成、医療・介護連携の推進	行政サービスの抜本的な再設計、DXやAIの活用による省人化、広域連携による役割分担、公共施設・インフラの統廃合
最大の焦点・課題	医療・介護ニーズの爆発的な急増（病院や介護施設の不足など）	現役世代の激減による構造的な人手不足（社会インフラや経済の維持そのものが危機に）

比較について深掘り

▶ 2025年問題（医療・介護の爆発）

第二次世界大戦後に生まれた「団塊の世代」が全員75歳以上（後期高齢者）になり、国民の医療・介護需要がピークを迎えます。主に「病床や介護施設が足りなくなるのではないか」「社会保障費が膨らむ」という、サービス需要の急増に焦点が当たりました。

▶ 2040年問題（社会インフラの存続危機）

第二次ベビーブーム期に生まれた「団塊ジュニア世代」が65歳以上になり、高齢者人口がさらに増加します。それ以上に深刻なのが、支える側の「生産年齢人口（現役世代）」が1,000万人単位で激減する点です。医療や介護の現場だけでなく、自治体、インフラの維持、企業の存続など、「社会を回す人がいなくなる」というより構造的で広範囲な危機を指します。

◎2025年問題は、高齢者が急増して「医療・介護の需要が爆発する」フェーズ。

2040年問題は、支え手が圧倒的にいなくなり「社会のインフラや経済が機能不全に陥る」可能性のあるフェーズ。

2040年を展望し、誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現に向けた動き

2040年を展望すると、高齢者の人口の伸びは落ち着き、現役世代（担い手）が急減する。

→「総就業者数の増加」とともに、「より少ない人手でも回る医療・福祉の現場を実現」することが必要。

①多様な就労・社会参加の環境整備 ②健康寿命の延伸 ③医療・福祉サービスの改革による生産性の向上
④給付と負担の見直し等による社会保障の持続可能性の確保 などの内容

多様な就労・社会参加

◎雇用・年金制度改革等

- 70歳までの就業機会の確保
- 就職氷河期世代の方々の活躍の場を更に広げるための支援
- 中途採用の拡大、副業・兼業の促進
- 地域共生・地域の支え合い
- 人生100年時代に向けた年金制度改革

健康寿命の延伸

◎健康寿命延伸プラン

- （2040年までに、健康寿命を男女とともに3年以上延伸し75歳以上とすることを目指す）
- ①健康無関心層へのアプローチ強化
 - ②地域・保険者間の格差の解消
以下の3分野を中心に取組推進
 - 全ての人の穏やかな生活習慣形成
 - 疾病予防・重症化予防
 - 介護予防・フレイル対策、認知症予防

医療・福祉サービス改革

◎医療・福祉サービス改革プラン

- ▶2040年時点で、単位時間当たりのサービス提供を5%（医師は7%）以上改善
以下の4つのアプローチにより取組推進
- ロボット・AI・ICT等の実用化推進、データヘルス改革
 - タスクシフティングを担う人材の育成、シニア人材の活用推進
 - 組織マネジメント改革
 - 経営の大規模化・協働化

～社会保障の持続可能性の確保にも取り組む～

2040年問題に備えて企業がとるべき対策

人材不足や少子高齢化による影響を乗り越えるためにも、企業は今から構造的な変革を始める必要があります。もはやこれまでの延長線上にある対策では通用せず、**限られた労働リソースをいかに最大化し、維持していくかという視点が不可欠です。**

ICTの活用

AIやロボット、IoTなどの最新テクノロジーを導入し、徹底した省人化と生産性向上を図ることが重要。これまで人が行っていた定型業務をデジタルに置き換えることはもちろん、BPO*の活用によって業務を外部化し、自社の貴重なリソースをより付加価値の高い業務へ集中させる業務の最適化が求められます。
※ビジネス・プロセス・アウトソーシング／業務の企画・設計・実施を外部委託すること

女性・シニア人材の活用

男性中心・若手中心の採用モデルから脱却し、女性やシニア層がその能力を最大限に発揮できる環境を整備しなければなりません。例えば、定年後の再雇用制度の拡充や、シニア世代の経験を活かすための役割の再設計、短時間勤務制度の導入などにより、多様な人材が活躍できる組織への転換を急ぐ必要があります。

雇用対象の拡大

国内の若手人材のみをターゲットにするのではなく、外国人材の積極的な受け入れや、地方在住者をリモートで雇用するなど、ターゲットを抜本的に広げる戦略が必要です。副業人材の受け入れやスポットワークの活用なども含め、多様なバックグラウンドを持つ人材を柔軟に組織へ組み込むことの推進が、労働力不足を補うための鍵となります。

企業価値の向上

①福利厚生の充実

企業に義務付けられている法定福利厚生以外にも、ビジネススクエアラーへの支援制度やリスクキリング支援など、従業員のライフステージの変化に寄り添った独自の福利厚生が差別化の鍵となります。特に、介護リテラシーを高めるための情報提供や相談窓口の設置は、将来的な離職リスクを抑える戦略的な投資となります。

企業価値の向上

②働き方の多様化促進

テレワークやフレックスタイム制の導入、副業支援など、時間や場所に縛られない働き方を柔軟に推進することが重要です。多様な働き方を支援することは、ビジネススクエアラーが仕事と家庭を両立し、キャリアを継続するための強力なセーフティネットとなります。貴重な人材の流出防止にも有効だけでなく、企業の生産性向上や副業による従業員のスキルアップなども期待できます。

リスクリング

既存の従業員が新しい技術や変化する業務に適応できるよう、学び直し（リスクリング）を企業が主導して支援することが不可欠です。労働人口が不足する中で、一人ひとりの専門性を高めて生産性を向上させ、より付加価値の高い業務へシフトさせる人的資本投資こそが、企業の競争力そのものとなります。

（参考：厚生労働省）

まとめ

2040年問題は、日本社会全体が直面する極めて大きな壁です。しかし、この問題は2040年に突如として危機が訪れるのではなく、**すでに始まっている現役世代の高齢化・人材不足が、徐々にですが確実に深刻化していきます。**社会の制度の整備をただ待つのではなく、未来をイメージすることで今できる対策を具体的に実行に移すことが求められます。お悩みがある方は、まずは福島商工会議所にご相談ください。





第57回 福島わらじまつり — 開催報告 — (8/8は荒天のため中止)



8/7(金)・8(土)※中止

- 観覧者数 約13万人(8/7)
- 参加申し込み団体(8/8も含む)
57団体3,900人
- 「令和8年熊本地震」への募金
活動を実施いたしました。

開催報告

8月7日(金)は好天に恵まれ、わらじおどりや大わらじパレードなど、各催事を盛大に実施いたしました。しかし、2日目の8月8日(土)に関しましては、福島市全域に大雨警報が発令されるなど、急激な雷雨のため、安全を確保できないことから、開催中止を余儀なくされました。

開催を楽しみにして下さっていた方々、関係者の皆様には改めて深くお詫び申し上げます。今後とも福島わらじまつりを何卒よろしく願いいたします。

(8月9日(日)の大わらじ奉納は予定通り実施)



こちら中小企業相談所

当所の中小企業相談所担当職員から、事業主の方に経営改善やお悩み解決にお役立ていただくための情報を提供するコーナーです。

商工会議所の
「マル経融資」

無担保 無保証人

融資限度額
2,000万円

機械備品・車両等の購入、運転資金に。
詳しくは、当所までお問い合わせください。

販路開拓・生産性向上を支援 『第20回小規模事業者持続化補助金<一般型 通常枠>』のご案内

『小規模事業者持続化補助金』は、小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で販路開拓や生産性向上の取組を支援する補助金です。当所では、経営計画の作成支援を行っておりますので、当補助金を今後の経営にぜひお役立てください。

対象者 下記に該当する法人、個人事業、特定非営利活動法人

商業・サービス業(宿泊業・娯楽業を除く)	常時使用する従業員の数 5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下

補助率・補助上限額

補助率	2/3(賃金引上げ特例のうち赤字事業者は3/4)
補助上限	50万円
インボイス特例	50万円上乘せ
賃金引上げ特例	150万円上乘せ
上記特例の要件をともに満たす事業者	200万円上乘せ

特例の要件

類 型	概 要
インボイス特例	2021年9月30日から2023年9月30日の属する課税期間で一度でも免税事業者であった又は免税事業者であることが見込まれる事業者及び2023年10月1日以降に創業した事業者のうち、適格請求書発行事業者の登録を受けた事業者であること。ただし、補助事業の終了時点でこの要件を満たさない場合、補助金は交付されません。
賃金引上げ特例	補助事業の終了時点において、事業場内最低賃金(※1)が申請時の事業内最低賃金より+50円以上であること。 ※1：HPに後日公開される「参考資料」に掲載される予定です。

※それぞれの特例には上記以外にも適用要件がありますので、詳細は確定版の公募要領をご確認ください。

主な補助対象経費 機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費など(車・パソコン等の汎用性が高いものは補助対象外)

申請方法・申請受付等スケジュール(予定)

申請方法	電子申請のみ ※申請には「GビズIDプライム」のアカウント取得が必要です。未取得の方は必ず事前に利用登録を行ってください。 【GビズID HP】 https://gbiz-id.go.jp/top/
申請受付開始	2026年11月5日(木)
事業支援計画書(様式4)発行の受付締切日	2026年12月4日(金)
申請受付締切日	2026年12月15日(火) 17:00
事業実施期間	交付決定日から2028年3月31日(金)まで

注)本補助金は要件を満たす全ての方が補助されるわけではありません。申請内容の評価の高い順に採択者が決まります。



人手不足・コスト増を乗り越える！生成AIを活用した生産性向上・業務効率化実践セミナー

無料ツールの比較デモや実践的な体験ワークを通じて、日々の業務効率化から販路拡大、経営戦略まで役立つ生成AIの活用法を解説します。明日からの現場で成果を出すためのヒントを見つけませんか。

日 時：令和8年10月8日(木) 14:00~16:00
会 場：福島商工会議所 会議室
受講料：無料
定 員：先着30名
対 象：中小・小規模事業者

※詳細並びにお申し込みは同封チラシをご覧ください。

補助金のご相談は 福島商工会議所 中小企業相談所(経営支援課) TEL024-536-3900

無料情報発信
コーナー

Business
board

会員ビジネスボード

自社の新商品、新サービスなどをご紹介できる会員限定の無料情報発信コーナーです。
 掲載をご希望の方は総合企画課 ☎572-7117 までお問い合わせください。

※掲載情報の詳細やお取引に関しては、取引当事者間で直接ご連絡願います。なお、万トラブルが生じても当所は責任を負いかねます。

美容カイロ labo LUZ -ルース-

骨盤と背骨を整えて、本来の健康へ

どこに行っても良くならない、長引く肩こり・腰痛や頭痛にお悩みではありませんか？当院では「AI姿勢診断」で原因を可視化し根本改善を目指します。さらにカイロプラクティックの本質である睡眠・運動・栄養の生活習慣アドバイス(根本的療法)を取り入れ、再発しにくい体づくりを徹底サポート。あなたの快適な毎日を応援します！予約制のため下記の二次元コードからお問い合わせください。



美容カイロ labo LUZ -ルース-
福島市方木田字高屋10-5-2
☎ 080-5562-5810
🕒 10:00~20:00
📞 不定休



LINE

株式会社ユアライフ

のんびり ゆったり その人らしく

高齢者の方が自宅以外に安心出来る場所がある、困ったときに相談出来る人がいる、今出来ることを続けていきたい等、様々なニーズに寄り添って自分らしさを保ち続ける場所であり続けたい。「居宅介護支援事業所・デイサービス・グループホーム」等、その人が望む色々なサービスを提供できる体制を整え、「家族だったら」との気持ちで支援いたします。地域交流「オレンジカフェ」も開催中！介護のことなら何でもお問い合わせください。



株式会社ユアライフ
福島市伏拝字田中21-1
☎ 024-563-4671 FAX 024-563-4672
🕒 8:30~17:30
📞 無休



WEB

第35回 気になってたあのお店

「あのお店、昔からあるけど気になるなあ」「いつか入ってみよう」そんな気になるお店を
当所職員が食べて取材します

おららのコミセ×つちゆ Du soleil

～復活！エビ釣り体験型カフェ×創作発酵食～

土湯温泉町にて釣ったエビをその場で調理して味わえると人気を博した「おららのコミセ」が、土湯名物の発酵食を存分に活かした創作料理が味わえる「つちゆ Du soleil(ドゥソレイユ)」を併設し、リニューアルオープンしました。

新店長の加藤邦之さんは、市内荒井のご出身。愛着のある土湯の地で、甘酒、納豆、みそなど、土湯産発酵食をふんだんに使用した個性的なメニューを次々と考案、市民や観光客の人気を集めています。

一番の人気は「おにぎりセット」。(右)

焼きそおにぎりは加藤さんが仕込んだ醤油麹が芳醇に香り、伊達鶏のハムや「金蒔館」のこんにゃくも楽しめる、ヘルシーで満足感十分のご当地プレートです。他にも、お食事やおつまみ、スイーツも充実。土湯産納豆入「冷や汁」、「ももと麓山高原豚ハムのサラダ」、甘酒を使ったレアチーズやフレンチトーストなど、季節限定のメニューも



楽しめます。和が誇る発酵食が、洋食シェフとして30年以上腕を振るってきた加藤さんの感性で、唯一無二の創作料理に仕上がっています。

普段のランチ、ちょい飲み、エビ釣りの一服など、様々なシチュエーション、幅広い世代で楽しめる個性派カフェとして、「土湯の良さを発信したい」と加藤さん。夏の暑さで疲れた身体にぴったりの発酵食の数々。シルバーウィークに足を運んでみてはいかがでしょう。新たに秋メニューも登場しているかも!?



おららのコミセ×つちゆ Du soleil

福島市土湯温泉町字上ノ町1 ☎024-573-9133
🕒 月～木 11:00~17:00(LO 16:30)
金・土 10:00~21:00(LO 20:30)
日 10:00~17:00(LO 16:30)
📞 不定休 📞 あり



Instagram

福島の夢人追

第57回

有限会社 越後屋

代表取締役

みずた
水田

ひろし
博さん



店主の水田さんは豊富な知識と経験をもつお酒のプロ

蔵元とお客様を繋ぐ存在として

蔵元の想いを伝えたい

越後屋は、南福島の旧国道4号沿いに店舗を構える酒の専門店です。県内をはじめ、近県から九州まで100軒近い蔵元の銘柄を扱っています。代表の水田さんは2代目。1963年に創業した当時、元々お酒づくりの現場にて働いていた先代は、その経験を活かし、酒類販売を始めました。そうした歴史があるからこそ、当時から現在に至るまで、「蔵元が丹精込めて醸したお酒をお客様の手元まで届けたい」という大切な信念をもっています。



風情のあるお店の外観は老舗ならではの

徹底的な温度設定

店内の冷蔵ケースには、幅広い種類の蔵元の日本酒が保存されています。酒質や火入れの数、度数など、微妙な温度の調節により、それぞれの酒質にあった温度で徹底した管理を行っています。顧客には日本酒にこだわる消費者のみならず、市内外の飲食店経営者の方もいて、福島市出身の方が沖縄に移住され飲食店を経営する際、同店の品揃えと品質管理にほれこみ、品物の取引を継続するというケースもあったそうです。

飲食店での試み

旧4号をはさんだ向かいにある「えちごや おもせ」は、素材にこだわった食事を楽しめる飲食店。2023年12月にオープンして以来、地域の方から福島市を初めて訪れた方まで、幅広いお客様に支持されています。



民家をリノベーションした店内は落ち着いた雰囲気

おもせという名前には、いろいろな方との出会い、ご縁、作り手や風土、さまざまなことに思いを馳せながら『南福島をおもしろく楽しい場所にしていきたい』という思いが込められています。

店内は民家をリノベーションした趣のある雰囲気。ナチュラルテイストなテーブル席やカウンター席からは、料理を作っている姿が近くで見えるオープンな造りになっています。奥手には落ち着いた雰囲気のテーブル席もあり、幅広い年齢のお客様がリラックスしながら食事などを楽しめます。

食材へのこだわり

ランチメニューの一手押しは「豪華おもせのり弁」。大きな焼き鮭や肉厚なちくわの磯部揚げ、彩り豊かなたくさんの副菜、茶わん蒸しなど、一つ一つが上品かつしっかりと味の主張をしています。特製の豚汁には具材がゴロゴロ入っているだけでなく、お酒に精通している同店らしく酒粕が入っており、よりまろやかな仕上がりとなっています。同店のコンセプトとして、和食の基本を重視することで身体を内側から元気にするという考えがあり、地元の食材をふんだんに使いながら、それを表現することで、愛されるお店として確立されています。

また、酒屋直営の飲食店ならではのセレクトで好評の「日本酒の呑み比べ」から発展し、金曜と土曜の夜はお酒を飲むことのできる仕様に変更予定で、現在準備を進めているとのこと。蔵元とお客様を繋げるような、そんな場所・機会の創出も考えているということで、今後の展開も見逃せません。ぜひ公式インスタグラムなどで最新情報をチェックして、美味しい食事とお酒を楽しんでみてはいかがでしょうか。



豪華おもせのり弁。大きなお盆いっぱい料理が

LOBO 早期景気観測調査結果

商工会議所 2026年7月期

日本商工会議所は、全国326商工会議所の約2,500企業等の協力を得て、速報性を重視した景気調査を実施しています。

業況DIは、中東情勢の影響が一段と和らぎ改善。先行きは、物価高や猛暑が重荷で、慎重な見方続く

東北ブロックの概況

東北は、改善。建設業では、公共工事の増加が受注を下支えする中、手持ち工事の着実な消化により、売上・採算が改善した。製造業では、省人化や自動化に向けた設備投資需要を受け、精密機械製造業を中心に売上・採算が改善した。木材加工の事業者からは、大型貨物の物流網が変化する中、自社トラックを活用した配送ルートの見直しを進めることで、小口需要に柔軟に対応し効率的に配送できている、との声が聞かれた。

▶詳細はこちら <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>



全国の産業別業況DI(7月)

ALL 全業種	▲21.2 前月比+1.0	建設	▲18.2 前月比+4.5
製造	▲18.0 前月比+2.6	卸売	▲24.0 前月比+0.5
小売	▲28.6 前月比+0.6	サービス	▲19.7 前月比▲2.2

前月と比べたDIの動き ↑改善 →ほぼ横ばい ↓悪化

業況DI【全国】

DI=「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合

※日本商工会議所「LOBO調査結果7月分」より一部抜粋

福島県 データ

人口 7月(前月比)	福島県 ※1	1,696,639人(▲2,871) 【参考】2011.1.1時点 2,027,138人	倒産件数 ※5 7月(前年同月比)	福島県	19件(+10) 負債総額1,723百万円(▲3,159百万円)
	福島市 ※2	259,970人(▲51) 男性 126,143人(▲5) 女性 133,827人(▲46)	百貨店・スーパー販売額 ※6 6月(前年同月比)	福島県	22,434百万円(▲4.3%) 【参考】青森15,127/岩手12,711/宮城33,989/秋田13,990/山形11,990
世帯数 ※2 7月(前月比)	福島市	125,441世帯(+49)	鉱工業指数(生産) ※7 5月(前月比・季節調整済指数) ※2020(令和2)年=100.0	福島県	福島県104 (▲0.5ポイント)
住宅着工戸数 ※3 6月(前年同月比)	福島県	824戸(+257)	消費者物価指数 ※8 7月(前年同月比) ※2020(令和2)年=100.0 ・生鮮食品を除く総合 ・生鮮食品及びエネルギーを除く総合	全国	102.0(+1.9%) 102.1(+1.8%) 102.1(+1.9%)
	福島市	144戸(+44) 【参考】郡山市139戸/会津若松市122戸/いわき市142戸			
有効求人倍率 ※4 6月(前月比)	福島県	1.23(+0.01ポイント) 【参考】青森1.07/岩手1.12/宮城1.13/秋田1.15/山形1.35	【データ出所：HP】 ※1 福島県現住人口調査、※2 福島市住民基本台帳(人口・世帯数)、※3 福島県新設住宅着工戸数、※4 福島労働局 有効求人倍率の推移、※5 東京商工リサーチ 倒産件数、※6 東北地域百貨店・スーパー販売額動向、※7 福島県鉱工業指数月報、※8 消費者物価指数(総務省統計局)		
	福島地域	1.04(+0.06ポイント) 【参考】郡山1.40/会津若松1.19/いわき0.93/相双1.30			

相談窓口・特別相談窓口のご案内

【災害関係】

◇ 東日本大震災に関する特別相談窓口

【その他】

- ◇ 金融機関紹介対応相談窓口
- ◇ 中東・ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口
- ◇ 米国自動車関税措置等に伴う特別相談窓口
- ◇ 全東信の破産手続開始に伴う特別相談窓口(新設)

ご相談の際は、お近くの営業店・各支店へお問い合わせください！



▲当協会HPはこちら



つなぐ福島、つなぐ未来
福島県信用保証協会
福島営業店 ☎024-526-1530



トレンド通信

長くなる夏をビジネスチャンスに変えるには

先日、「日本ソーメン学会」の第1回研究発表会に参加してきました。ラーメンやそばに比べると、いまひとつ存在感が薄い「そうめん」について、その魅力を考えて発信していこうという趣旨で、昨年設立された新しい学会です。

そうめん研究家のソーメン二郎氏から、基調講演で次のようなお話がありました。地球温暖化により日本の夏は早く始まり、長く続くようになっており、それに伴ってスーパーの店頭では、そばやそうめん、冷や麦など、冷やし麺の特設売り場が置かれることが増えました。その期間も長くなり、それと同時に販売される商品の種類も多様になる傾向にあるとのことでした。

確かに最近こうした季節物コーナーで、乾麺が売られているのが目につきます。そのコーナーでは、冬には鍋のスープなどが売られます。売り場が夏向けになるのは、以前は7～8月だったものが、5月から30度を超える日が出現するようになってきているため、近年は5月くらいからと長期化しています。基調講演では気温が25度を超えると、冷やし麺の売り上げが伸びる傾向があることにも触れられていました。

気候変動による夏季の長期化に関して、例えば日本酒の分野では、この10数年で夏に出荷される「夏酒」というカテゴリーが生まれました。日本酒づくりは本来、米の収穫が終わった秋以降が中心で、1年分を冬の間に仕込み、早春から春にかけて新酒や春酒(うすにごりなど)を出荷し、夏の間に熟成させたものを秋酒(ひやおろしや秋

地域経済アナリスト／
コンサルタント

渡辺 和博



あがり)として出荷していました。かつて夏は空白の期間だったのです。ところが製造技術や冷蔵・貯蔵技術の進歩により、夏に日本酒を出荷することが可能になりました。酒蔵にとっては、秋以降の酒米の仕入れの前に売り上げを立てたい、という資金繰り面での動機もありました。

夏に飲んでもらうために、すっきりとした味わいの吟醸酒を「夏吟」という名前で出したり、氷を入れる、炭酸水で割るといった飲み方を提唱したりといった、販売面での努力や企画提案も業界全体で行っています。従来は谷間の季節だった夏に新しい市場ができました。

温暖化による夏季の長期化は、衣食住に加え、働き方や遊び方などのさまざまな切り口のビジネスに「変化」を強いています。これまでの売り方や商品にこだわっているのは、この変化に対応できません。温暖化は年ごとに多少の変動はあっても、長期的に後戻りはしないと考えた方がよいと思います。

美容業界の「冷やしシャンプー」や、飲食業の「冷やしラーメン」など、以前はなかった商品やサービスが生まれています。そうめんだけでなく、山形の「だし(夏野菜を香味野菜とともにだしであえたもの)」や宮崎の「冷や汁」などの郷土料理にも注目が集まるでしょう。

変化は新しいニーズを生み、それは変わることを恐れない人たちにとってはチャンスになります。ただ、対応するためにどんな技術や工夫を取り入れるべきか、冷静に見極めつつ向き合う必要があります。

中小企業あるある相談室

『差別化』と『ブランド化』をもう一度考えてみる

中小企業診断士

秋島 一雄



状態」です。「品質が高い」「対応が丁寧」「納期を守る」といった評価が積み重なり、「この会社なら安心」「この商品なら間違いなし」という信頼が形成されて初めてブランドになります。企業が「ブランドをつくらう」と考えても、顧客がそう感じなければブランドにはなりません。

つまり、差別化とブランド化は別の概念でありながら、その出発点は共通しています。それは「顧客視点」です。自社だけで「これが強みだ」「これがブランドだ」と考えても、顧客が価値を感じなければ、それは独り善がりになってしまいます。顧客が何に価値を感じ、なぜ選ぶのかという視点から、本当の差別化が生まれ、その積み重ねがブランドへと育っていきます。

経営指導の現場では、「他社と何が違うか」という問いに加え、「その違いは顧客にとって本当に価値があるのか」「その価値を継続して提供できているのか」という問いまで掘り下げてみる。価格競争から抜け出すには、新しい商品やサービスを生み出すことだけではなく、顧客との接点を見直して「顧客が選ぶ理由」を磨き続けることです。差別化もブランド化も、その原点は顧客視点にあります。その積み重ねが、「この会社に頼みたい」「この会社から買いたい」と思われる企業へと成長させるのではないのでしょうか。



ごはん屋 moa
福島市瀬上町字町裏6-1
☎024-502-9413
代表 関根さゆり



鶏料理専門の食堂「ごはん屋moa」は、水炊き仕立ての鶏スープを活かした中華そばをはじめ、親子丼、からあげ、チキンカレーなど、鶏の旨みを存分に味わえる料理を提供しています。ガラともみじを2日間じっくり炊き上げたスープは、上質な脂と深いコクが特徴で、各料理の味の土台となっています。

長年の夢であった飲食店開業を実現し、心を込めて作った料理でお客様に笑顔をお届けることを大切にしています。前職の福祉分野で培った経験も活かし、地域の方が気軽に立ち寄れる温かい店づくりを目指しています。

今後はテイクアウトやミールキットを通じて、気軽に鶏料理を楽しめる環境づくりを目指すとともに、鶏料理の魅力や生産者の想いを発信し、地域に愛される鶏専門店を目指します！

new!! 地域を彩る新入会員さん！

今月号より始めました新入会員さんの紹介コーナーです。
今回は当所の経営支援を受けている2事業所を紹介します。

掲載をご希望の方(概ね入会後1年以内)は会員サービス課(☎572-7116)までお問い合わせください。



AQUA SHOP TRiM
福島市瀬上町字町裏31-2
☎070-9110-1066
代表 滝川佳樹



「アクアリウムをもっと身近に」をコンセプトに、ネイチャーアクアリウム専門店として、熱帯魚や水草、水槽用品の販売、水槽レイアウトの制作、メンテナンスなどを手掛けています。

水草や石、流木を用いて自然の景観を水槽内に再現するネイチャーアクアリウムは、自らの手で自然を創り、育て、その変化を楽しむ、まさに「生きたアート」です。

店内にはインテリア性の高い水槽を展示し、初心者の方でも安心して選べる空間づくりを心掛けています。設置から日々の管理まで対応するメンテナンスサービスも提供し、忙しい方でも気軽に楽しめる環境を整えています。

「水槽のある暮らし」の魅力を広く発信し、癒しと彩りを届けていきます。

会議所のうごき

8月 5日 デジタル化特別相談会

(一社)ウェブ解析士協会でITコーディネータの渡邊氏が事業者からの相談に応じました。渡邊氏からは、ITに関する補助金の活用方法や業務のデジタル化・DXの進め方に関する内容などの課題について個別にアドバイスを行いました。次回の相談会についても下記開催予定です。この機会にぜひご利用ください。

▶直近3か月の開催スケジュール

10月16日(金)、11月5日(木)、12月3日(木)

※相談時間：1事業所あたり50分

詳しくは当所HPをご覧ください。



8月 7日 雇用育成委員会

当所会議室で開催し、11名が参加しました。12月開催予定の委員会主催事業について協議したほか、(株)山水荘 総務部長の高橋慧佑氏に「外国人雇用について」について、福島市出会い移住・多文化共生課多文化共生推進室 室長兼主任の神野秀樹氏に「外国人雇用に関する福島市の取組みについて」をそれぞれご講演いただきました。



8月 24日 観光交流委員会

当所会議室で開催し、20名が参加しました。

福島県文化財保護審議会委員の守谷早苗氏に「福島市の歴史、新たな観光資源の掘り起こし、地名の由来



や寺社仏閣・市内の見どころについて」というテーマでご講演をいただきました。次回10月の委員会では守谷氏との「新たな観光資源の掘り起こし」をテーマとした観光交流委員会主催のフィールドワークも予定しています。

8月 25日 インボイス制度の今後と税制実務のポイントセミナー

当所会議室で開催し、23名が参加しました。塩野貴之税理士事務所 代表兼STコンサルティング合同会社の塩野貴之氏より「知って備えよう！インボイス制度の今後と税務実務のポイント」と題し、インボイス制度の2割特例終了前の現在注意すべき税制実務などについてご講演いただきました。



8月 25日 中小企業振興委員会

コラッセふくしまで開催し、15名が参加しました。会員事業所応援表彰「福エール賞」の実施について協議したあと、(一社)福島県中小企業診断協会 中小企業診断士の熊田理希氏に「人口減少時代における福島県版人的資本経営」についてご講演いただきました。



8月 27日 外国人・人材活用セミナー(人手不足を解決する外国人雇用対策)

当所会議室で開催し、10名が参加しました。外国人雇用の現状と展望についてや、採用についてなど、経営・人事の視点から「外国人雇用を成功させるための考え方と実践ポイント」についてご講演いただきました。



人と知を育み、未来を拓く！
海嶺コンサルタント

中小企業経営者の皆様へ(真の経営力の実装/第2回)

**知的資産/人的資本の海嶺モデル
&「Kairei Philosophy」とは？**

【知的資産経営支援合同会社】
弁理士・社会保険労務士・特定行政書士

詳しくは▶

専門領域統合
による
地域中小企業
伴走支援

まどか 福島商工会議所 女性会

**令和8年6月27日(土) 喜多方市内
福島県のお祭りと観光振興事業
第20回 喜多方レトロ横丁**

福 島県商工会議所女性会連合会の事業の1つとして「喜多方レトロ横丁」を視察してきました。また、イベント企画の1つである“レトロファッションShow”に参加してまいりました。「鹿鳴館」と題して、ぶっつけ本番で舞台に立つも、堂々たるダンスを披露してきました。さすが福島女性会でした。楽しい経験に参加者一同大満足で、審査の結果、喜多方会頭より「特別賞」をいただきました。



TOPICS Young Entrepreneurs Group 青年部トピックス URL <http://www.fyeg.jp/>

福島YEG 7月定例会 「西形吉和のYEGそうだったのか」

7 月16日(木) ならない委員会主管にて7月定例会「西形吉和のYEGそうだったのか」を開催いたしました。今回の定例会では、YEGの入会歴が長い会員から新入会員まで、意外と知らない「YEGのこと」を改めて学ぶ機会として、会長を講師に某番組風の構成で開催しました。商工会議所の成り立ちから、YEGの組織や活動、そして私たちが日頃参加している委員会や定例会がどのような役割を持っているのかを知ること、普段何気なく参加している活動にも、ひとつひとつ意味があることを再認識することが出来ました。また、YEGという組織だけではなく、「仲間を知る」という点においても、大変有意義な時間になったと感じております。同じ会に所属していても、それぞれがどのような思いで活動しているのかを知る機会はそれほど多くありません。今回の学びを通して、会員同士のつながりをより深め、活動への参加意義や一体感を高めるきっかけとなったのではないかと思います。

令和8年7月3日(金) マルホンまきあーとテラス 東北六県商工会議所女性会連合会 みやぎ石巻大会

石 巻市で、東北六県商工会議所女性会連合会総会が開催されました。会場は、大阪万博大屋根リング設計者の藤本壮介さんが設計したマルホンまきあーとテラス。スローガンは「よし！新たな挑戦の扉を開こう！」です。いつまでも「震災からの復興」とばかり言っていないで、次に向かって挑戦していこうと、参加者一同、心を新たにしました。プリンセスシンガーのアトラクション、世界最難関「太平洋ヨットレース」に挑んだ菊池祐子氏の講演会をいただきました。会員大会の後、石巻グランドホテルに会場を移しての懇親会で交流し、東北六県各地の女性会員の皆様と親睦を深めました。



会員減少という課題に直面している今だからこそ、私たち一人ひとりが「なぜYEGに所属しているのか」「地域に生きる経済人として何ができるのか」を考えることが大切です。今回の定例会を一つのきっかけとして、YEGの仲間と共に地域の未来を考え、行動できる組織であり続けたいと思います。

福島商工会議所青年部
ならない委員会 委員長 石川麻実



中小企業のセキュリティ対策

不審電話などへの対処、啓発を

独立行政法人情報処理推進機構 江島将和

◆相談は増加傾向 サポート詐欺最多
 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)は、企業組織向けにセキュリティインシデントに関する相談や情報セキュリティに関する一般的な相談が可能な「サイバーセキュリティ相談窓口」を開設している。2026年第2四半期(4～6月)の相談対応件数は302件、前四半期から約6.7%増となっている。その内訳は、サポート詐欺が68件と最も多く、続いてインシデント対応が65件、平時の対応21件の順となっている。今四半期のうちサイバーセキュリティ相談窓口に寄せられた相談事例を紹介する。

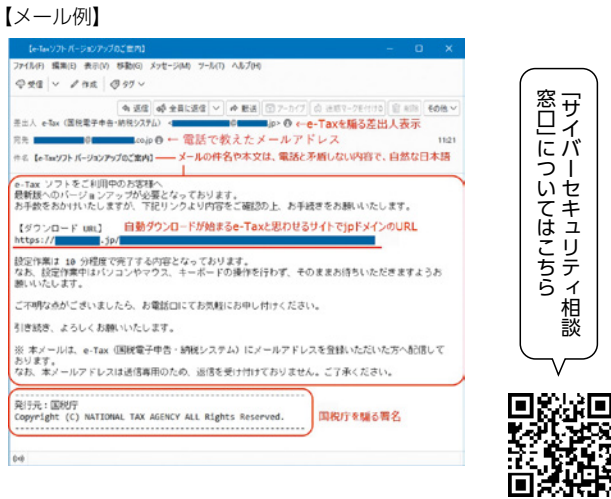
【相談事例】
国税庁をかたる自動音声の電話を着信し、電話に対応したところメールが送られてきて、メールのリンクから遠隔操作ソフトをダウンロードし遠隔操作されてしまった。
(相談内容)
 ・社員が電話を取ると、自動音声で国税庁はデータをメール受信してから電話でガイドするとのこと、メールアドレスを聞かれて答えた。
 ・すぐにメールを受信し、電話の指示に従いメールのURLをクリックすると、e-Taxそっくりのページが表示され自動でダウンロードが始まった。
 ・電話の指示に従い、ダウンロードしたファイルをインストールした。
 ・当該端末は画面に「e-Taxバージョンアップの準備中」の表示となり、電話で「インストールに10分ほど要する」と説明があった。
 ・他の職員が怪しいことに気付き、電話を保留にして端末の電源を落とし、保留中の電話を切った。

(回答)
 ・どのようなソフトがダウンロードされて、プログラムが実行されたのか判断できないので、安全のためパソコンの初期化を推奨。
 ・遠隔操作中に何が行われたか判断できないため、最低限次のことの実施を推奨。

1. 当該パソコンで使用しているパスワードなどの変更、インターネットサービスのパスワードの変更。
2. 当該パソコンで利用していたサービスの不正使用確認。特に、クレジットカードやネットバンキングが

あればすぐにクレジットカード会社や銀行へ対応を相談すること。
 3. 個人情報保存されていた場合、個人情報保護委員会への報告義務が発生する場合があるので、個人情報保護委員会へ相談するなどの対応。
 ・URLのクリックから電源を切るまでに端末上で行われたことを判断したい場合は、デジタルフォレンジック調査(パソコンなどに記録された電子情報の解析)で明らかになる場合があるので、セキュリティベンダーに問い合わせを検討。その場合、前述の「パソコンの初期化」についてはすぐに行わず当該端末は電源を切ったまま保全し、ベンダーの指示に従う。
 ・当該メールの削除。

◆事故情報に関心をチェック体制整備も
(今後の対策)
 ・企業組織内全体に今回の事例を周知し、併せて不審電話や不審メールへの対処を含めた情報セキュリティ啓発教育を行う。
 他社の相談事例を自社のセキュリティ対策強化の参考にしていきたい。また、平時の対策や有事の対処・対応が必要な際は「サイバーセキュリティ相談窓口」を活用していきたい。



INPIT知財総合支援窓口

特許

意匠

商標

著作権

知財のこと、まずはご相談ください

秘密厳守

相談無料

専門家活用

訪問支援

Tel 024-963-0242

一般社団法人 福島県発明協会

米沢

『第13回なせばなる秋まつり』を開催します！

上杉鷹山公の“なせばなる”の精神を後世に伝えることを目的に開催する「なせばなる秋まつり」。期間中は「米沢どん井まつり」をはじめ、大人から子どもまで楽しめるイベントが開催されます。米沢の秋の魅力を体感できるこの機会に、ぜひお越しください。

■日時

9月26日(土) 10:00～17:00
27日(日) 10:00～16:00

※米沢どん井まつりは両日とも10:00～15:00

■会場

松が岬公園・伝国の杜周辺

■主なイベント

①米沢どん井まつり

②ステージイベント(26日のみ開催)

③現代に伝わる伝統市

④昔遊び体験 ⑤交流物産展

⑥棒杭市 ⑦益子陶器市inよねざわ など

※詳細は下記二次元コードよりご確認ください。

■お問い合わせ

なせばなる秋まつり実行委員会

☎0238-22-9607

相馬

すずみがおかはちまんじんじゃ
涼ヶ岡八幡神社 例大祭

9月18～19日に涼ヶ岡八幡神社の例大祭が斎行されます。18日に行う宵祭りでは、午後5時からの神事後、午後6時より民舞や安木節、ギター演奏、阿波踊りの奉納が行われるほか、参道にて竹灯籠を点灯します。さらに、境内の主な社殿や参道をライトアップし、幻想的な趣をかもし出します。

19日に行う本祭りでは、午前9時より神事を行い、午前10時より神楽殿において日本舞踊、福島県重要無形民俗文化財の「相馬宇多郷の神楽」やオカリナ演奏などが奉納されます。

また、この2日間は八幡小学校全児童が作成した「絵竹灯籠」の展示があり、そして恒例のふるさと行事「いもずいも」(有料)がふるまわれます。「いもずいも」とは里芋の吸物のことで、芋吸物(いもずいもの)がなまった言葉です。「いもずいも」を食べると一皮むけて良い知恵が出ると地域で親しまれています。

■開催日時

9月18日(金) 11:00～19:00 宵祭り
9月19日(土) 9:00～13:00 本祭り

■開催場所

涼ヶ岡八幡神社

■お問い合わせ

〒979-2533 相馬市坪田字涼ヶ岡51

☎0244-36-4342

2026/27 明治安田J3リーグ
J2昇格へ挑め 福島ユナイテッドFC

福島商工会議所は福島ユナイテッドFCを応援しています。熱いエールを送りましょう！

今後のホーム

9月12日(土) 18:00 vsロアッソ熊本

9月26日(土) 17:00 vsAC長野パルセイロ

10月10日(土) 16:00 vsレイラック滋賀FC

10月21日(水) 13:00 vsギラヴァンツ北九州

とうほう・みんなのスタジアム

福島ユナイテッドFC 公式ホームページ▶

編集後記

今月号では特集記事として「2040年問題」を取り上げました。記事とは無関係ですが、2040年の自身の状況を想像すると、現役世代としてしっかりと働いていなくてはならない年齢ですが、運動不足かつ体重増加気味の今の生活を続けていては健康を害しているような気がしてなりません。

忙しい日々の生活の中でも運動やバランスの取れた食生活を意識し、14年後の自身が少しでも良い状況で生活が出来ているように見直してみようと思いました。(I・Y)

福島商工会議所 生命共済制度

エール共済

入院給付金付災害割増特約・ガン重点保障型生活習慣病一時金特約付定期保険(団体型) 福利厚生制度にご活用いただけます

入院給付金付災害割増特約・ガン重点保障型生活習慣病一時金特約付定期保険(団体型)

+

福島商工会議所独自の給付制度 給付金・祝金制度

6大生活習慣病入院一時金
ガン入院一時金・ガン先進医療一時金

健康増進に役立つ付帯サービス
健診機関紹介・禁煙外来紹介 など

業務上・業務外を問わず
24時間保障

医師による
診査は不要

剰余金があれば
配当金

商工会議所独自の
給付制度

保障内容例 | 1口コース月額掛金 15～55歳の方 男性・女性 1,500円

死亡

不慮の事故により死亡したとき
[死亡保険金(主契約)+災害保険金]

630万円

上記以外の事由により死亡したとき
[死亡保険金(主契約)]

130万円

入院

不慮の事故により1日以上入院をしたとき
[入院給付金] 1日につき

5,000円

会議所独自の給付金

病気による入院給付金 (5日以上) 入院日数によって金額が変わります

20,000～40,000円

事故による通院給付金(5日以上)

15,000円

結婚・出産祝金

10,000円

▶ 剰余金があれば配当金も！

1年ごとに収支計算をおこない、剰余金が生じた場合には、配当金としてお返しいたします

※ご加入にあたっては、パンフレット、重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずご覧ください

お問い合わせ | 福島商工会議所 会員サービス課

☎ 024-572-7116

引受保険会社 | アクサ生命保険(株) 福島営業所

☎ 024-536-2407

16 | 所報ふくしま 2026年9月号

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインの視点から見やすさ・読みやすさを配慮した「ユニバーサルデザインフォント」を使用しています。